合志市男女共同参画推進行動計画 「パートナーシッププラン・こうし」 実施状況調査報告書

令和4年度 事業実績



基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課(子育て支援課・学校教育課)

事業とその内容

1. 教育の充実

本文P. 28

保育園・幼稚園等では、それぞれの発育過程にあわせ、男女共同参画の視点に応じ、 固定的性別役割分担意識にとらわれない保育、教育を推進するため、男女共同参画意識 を育む本の読み聞かせ等を行います。学校では、学習・生活全般において、固定的性別 役割分担意識にとらわれず、お互いを思いやる気持ちを育む教育に努めます。

令和4年度実績

(子育て支援課)

市内認可保育園園長会で男女共同参画の視点に応じた保育を実施してもらうよう推進した。また、市等が行う男女共同参画関係の講演会や研修会への参加を促した。

(学校教育課)

- ・各教科等で男女の違いを認め合い、互いに支え合って、協力し合う学習を行うよう指導した。
- ・学校教育全体を通じて、男女共同参画の視点に立ち、人権の尊重、男女の平等、そして互いを理解し、協力することの大切さを学ぶ機会を持つよう指導した。

(各小中学校)

- ・出席簿及び児童生徒名簿等学校内の教育活動で使用する名簿類は男女混合名簿の活用を図った。
- ・授業中の席配置、班、日直、給食当番等で共同体験の機会を設定した。
- ・児童会・生徒会役員・学級係、各行事の役割分担等性別に関係なく選出し、男女共同で活動することの重要性を指導した。
- ・各学校行事への参加も男女関係なく、一緒に協力して参加できるような場の設定をした。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課(学校教育課・人権啓発教育課)

事業とその内容

2. 性教育の推進

本文P. 28

男女共同参画の意識を育むため、性や男女のあり方について、児童・生徒の心身の発達段階に応じた性教育を推進します。

令和4年度実績

(学校教育課)

養護教諭部会を開催し、年間指導計画に沿った性教育を行い、児童生徒の心身の発達 段階に応じた学習が進められるよう指導した。

(各小中学校)

- ・性教育の年間指導計画に沿って授業に取り組んだ。
- ・教科等において心身の発達段階に応じた性に関する教育・異性理解を行った。

(人権啓発教育課)

実績なし。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課(学校教育課)

事業とその内容

3. 進路指導

本文P. 29

固定的性別役割分担意識にとらわれず、一人ひとりの個性や適性に応じた進路指導を推進します。また、将来自らが望む職業や、働き方、ライフスタイルを自らが考え・希望・選択することができるようになるため、ライフプラン等に関する学習を実施します。

令和 4 年度実績

(学校教育課)

各教科、道徳、特別活動などを通じて、集団の中で個性を生かし、男女の違いを認め合い、互いに支え合って協力し、性別に関わりなく、児童生徒の個性や適性に応じたキャリア教育(進路指導等)について取り組みを行った。

(各小中学校)

- ・家族の仕事の聞き取りを行い、働くことの喜びや苦労を学習した。友達の家の様々な仕事を知り、働くことの社会的意義や役割、男女共同の重要性を認識し、勤労観や職業観を育てた。
- ・すべての教育活動において、以下の目的を持ってキャリア教育(進路指導等)につい

て取り組んだ。

- ①将来の夢や職業を思い描き、自分にふさわしい職業や仕事へ関心意欲を高める。
- ②進路計画を立てる意義や方法を理解し、自分の目指すべき将来を暫定的に計画する。
- ③将来の進路希望に基づいて当面の目標を立て、その達成に向けて努力する。
- ④自己の個性や興味・関心等に基づいて、よりよい選択をしようとする。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課(総務課)

事業とその内容

4. 職員研修の充実

本文P. 29

市職員が正しい認識をもち、地域でも実践できるような職員研修の実施を図ります。

令和4年度実績

- ・職員研修の一環として、男女共同参画研修会(ダイバーシティの推進)への参加を促した。(期日:令和4年12月20日、参加職員数12人出席)
- ・職員研修の一環として、男女共同参画気づきうなずきフェスティバル(LGBTQに関する講演会)への参加を促した。(期日:令和5年1月21日、参加職員数111人)

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課(総務課・女性・子ども支援課・生涯学習課・人権啓発教育課)

事業とその内容

5. 青少年をとりまく社会環境の整備

本文P. 29

青少年の健全育成、非行防止のため関係機関と連携し、有害図書、DVD等の販売自粛への働きかけ、インターネット上のトラブル防止への啓発、地域のパトロール等を行います。

令和4年度実績

(総務課)

コロナ禍により出前講座や啓発冊子等の配布は自粛した。代わりに、市ホームページ や広報こうしに、市消費生活センターから未成年契約やネットトラブル防止等について の啓発を行った。

(女性・子ども支援課)

20歳を祝う会でデートDV防止の啓発チラシを配布した。

(生涯学習課)

・合志市青少年育成市民会議地域部会パトロール

期日:1月(23日、24日、25日、27日、30日、31日)

3月(13日、14日、15日、16日、17日)

場所:各小中学校周辺

内容:下校時間帯に合わせて、小学校区ごとに各区の青少年推進員からなる地域部 会員とパトロールを実施。通学路の見回りと子どもたちへの声掛けを行った。

• 合志市青少年育成市民会議教育特別講演会

期日:3月~

内容: 市PTA連絡協議会と共催で開催しているが、前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策としてオンラインで開催した。事前に撮影した教育特別講演会の動画を市YouTube(合志市公式チャンネル)で公開し、

周知・啓発を図った。

(人権啓発教育課)

- ・啓発DVD「いわれなき誹謗中傷との闘い」を購入し、インターネットにおける人権問題の啓発資料として活用した。
- ・関係学校との連携により、解放子ども会学習会(毎週月曜日)・人権教育子ども学習会(毎週水曜日)を主催し、教科の基礎学習や「なかま」を大切にする学習、差別に負けない心を養う学習を行った。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策1 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

担当課(子育て支援課・学校教育課)

事業とその内容

6. 保育士・教職員等の研修参加の促進

本文P. 29

保育士・教職員などに対し男女共同参画の本質を理解し、指導できるように男女共同 参画に関する研修への参加を呼びかけます。

令和4年度実績

(子育て支援課)

市内認可保育園に市等で行う男女共同参画関係の講演会や研修会に保育士や職員の積極的な参加を促した。

(学校教育課)

- ・人権教育研修等の校内研修でセクシャルハラスメント防止に関する研修の実施、性教育や男女平等についての資料を利用して男女共同参画社会についての理解を深めるよう 指導した。
- ・子育て中の職員が休みを取得しやすい体制づくりを進めた。 (各小中学校)
- ・人権教育の関連的指導として、入学時から様々な機会を通じて、男女の違いを認め合い、互いに支え合って、児童生徒一人ひとりの個性や能力を尊重し、主体的に学び、考

- え、行動する姿勢を重視する教育を推進している。特に、家庭科や特別活動、保健の指導で互いに助け合うことの意味を指導するために、職員間で指導方法の協議を行った。
- ・初任者研修で「男女共同参画推進」を位置づけ研修を実施した。
- ・職員室における当番を男女平等に割り振り男女共同参画社会の実現に努めた。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策2 地域における男女共同参画の推進

担当課(子育て支援課・学校教育課)

事業とその内容

7. 家庭との連携

本文P. 29

保育園・幼稚園・学校が、家庭や地域と連携をして、子どもたちを育むための、情報 提供を行います。

令和4年度実績

(子育て支援課)

認可保育園連盟の園長会に参加し、情報提供・共有を図った。

(学校教育課)

幼保小中連携協議会(年5回)等を開催し、幼稚園・保育園・学校で情報の共有を図り、さらに連携を深めることを行った。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策2 地域における男女共同参画の推進

担当課(総務課・子育て支援課・生涯学習課)

事業とその内容

8. 地域全体で子どもを育てる意識の醸成

本文P. 29

子育てを地域全体で行っていくものという考え方を明確にし、地域の子育て教室等を 開催し、子育ての負担を特に女性だけに背負わせない考え方や仕組みづくりを推進して いきます。

令和4年度実績

(総務課)

男女共同参画推進懇話会委員を区長連絡協議会から推薦してもらうことや気づきうなずきフェスティバルの参加について区長を通じて地域に情報発信を行うことで意識の醸成を図った。

(子育て支援課)

つどいの広場や児童館事業の中で、子どもを持つ親同士の仲間づくりのための事業を 実施した。

つどいの広場

乳幼児を持つ親子が交流できる集いの場を提供した。(合志中部保育園、このみ坂保育園、ぽっぽの部屋の3カ所で実施)

・母親サークル、子育てサークル

児童館を拠点とする母親クラブや子育てサークル等、子育て中のお母さん、お父さん たちが交流した。

(生涯学習課)

「地域学校協働活動」として、地域の高齢者、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「地域とともにある学校づくり」を目指し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して活動している。令和4年度には最終目標「子どもたちが合志市に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材を育てる。」を掲げ、市内全域で活動を行った。→この活動をとおして、子育ての負担を特に女性(母親)だけに背負わせないような仕組みづくりを推進している。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策2 地域における男女共同参画の推進

担当課(総務課・生涯学習課)

事業とその内容

9. 啓発講座・講演会の開催

本文P. 29

男女共同参画に関する理解を深めるため、講座・講演会を開催します。

令和4年度実績

(総務課)

· 男女共同参画研修会

期日:令和4年12月20日(火)

場所:合志市役所2階大会議室

対象:市民(男女共同参画推進懇話会委員含む)・市職員・市議会議員

内容: 啓発講座(ダイバーシティの推進について)

講師:宮尾千加子さん(熊本大学理事)

参加者数:30人

気づきうなずきフェスティバル

期日:令和5年1月21日(土)

場所:御代志市民センター

対象:市民

内容:●エアロビック演技(オープニング)

演者:川畑きょうだいと所属クラブ員

●講演会

演題:LGBTQのことをもっと身近に~LGBTQのこと知ってますか?~

講師:三浦暢久さん(NPO法人カラフルチェンジラボ代表理事)

参加者数:約200人

(生涯学習課)

実績なし。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(総務課)

事業とその内容

10. 女性の意識の啓発

本文P. 30

女性自身の意識改革と社会参画へのエンパワーメント(自主性や能力発揮のための支援)やキャリアアップのため、研修会や講演会等を開催します。

令和4年度実績

• 男女共同参画研修会

期日:令和4年12月20日(火)場所:合志市役所2階大会議室

対象:市民(男女共同参画推進懇話会委員含む)・市職員・市議会議員

内容: 啓発講座 (ダイバーシティの推進について)

講師:宮尾千加子さん(熊本大学理事)

参加者数:30人

※講座の中で、女性活躍推進をめぐる現状や動きについて研修を行った。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(総務課)

事業とその内容

11. 啓発パンフレットの発行

本文P. 29

男女共同参画に関する情報をわかりやすく提供するため性別、年代別、対象者別にさまざまな手法で情報誌・啓発パンフレット等を発行します。

令和4年度実績

- ・広報こうしに毎月「素敵な人生・素敵なパートナー」と題し、男女共同参画推進懇話 会委員が記事(コラム)を掲載し、啓発を行った。
- ・合志市男女共同参画啓発情報誌「いっぽ」を3月に発行した。内容は、気づきうなずきフェスティバルの開催報告、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入についてなど。配付方法:ポスティングにより各世帯に配布、市の施設に設置。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(総務課)

事業とその内容

12. 「男女共同参画週間」の周知

本文P. 29

男女共同参画社会の形成の促進のため「男女共同参画週間」(6月23~29日)の周知を図ります。

令和4年度実績

市ホームページに啓発記事を掲載した。また、市の施設に男女共同参画に関する啓発パンフレットやポスターを設置・掲示した。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(総務課·商工振興課)

事業とその内容

13. 管内企業への啓発の促進

本文P. 29

管内企業等へポジティブ・アクション(男女間の格差改善のための積極的な機会提供)、 男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働基準法の遵守等の啓発(資料配布・講演 会等)を推進します。

令和4年度実績

(総務課)

男女共同参画推進懇話会委員を企業等連絡協議会及び商工会から推薦してもらい、会議やパンフレットの配布により情報発信を行うことで意識改革と機運醸成を図った。

(商工振興課)

合志市企業等連絡協議会で啓発活動を行った。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(総務課)

事業とその内容

14. 行動計画の広報

本文P. 29

男女共同参画社会の実現を目指すためには、市民の協力が必要であることから、この行動計画の周知を図ります。

令和4年度実績

合志市男女共同参画推進行動計画「パートナーシッププラン・こうし」を市ホームページで公開および情報公開コーナー等に設置し周知を図った。

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(生涯学習課)

事業とその内容

15. 図書・資料の収集と提供

本文P. 29

男女共同参画に関する図書や資料等を収集し、提供します。

令和4年度実績

- ・男女共同参画の視点に立ち労働、家庭、性問題、女性史、育児書、介護等の書籍を購入し、市立図書館3館にて情報提供を行った。
- ・男女共同参画週間に、関係図書を西合志図書館特別展示コーナーにて約100冊展示した。(6月実施)

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(総務課・人権啓発教育課)

事業とその内容

16. 人権に関する市民への意識啓発

本文P. 29

基本的人権の尊重の精神を基盤として、性別に関わらない意識づくりをするため、市 民を対象とした講演会や学習会を開催し、人権教育・啓発を推進します。

令和4年度実績

(総務課)

市民を対象とした講演会を開催し、意識作りを推進した。

気づきうなずきフェスティバル(令和5年1月21日 御代志市民センター)

(人権啓発教育課)

·第14回人権教育研究大会

期間:令和4年9月20日(火)~10月2日(日)

対象:市民

場所:YouTube (合志市公式チャンネル) (限定公開)

内容:講演会

講師:奥田 均氏(近畿大学名誉教授)

演題:「差別問題理解の最初の第一歩 ~差別の現実に学ぶ~」

視聴再生回数:500回

第17回人権フェスティバル

期日:令和4年12月10日(土)

Web公開期間:令和5年1月18日(水)~3月31日(金)

対象:市民

場所:総合センターヴィーブル、You Tube (合志市公式チャンネル)

内容:講演会

講師:林 力氏(九州産業大学元教授)

演題:「私と部落とハンセン病」

来場者数:206名

視聴再生回数:467回

人権フォーラム2023in合志市

期日:令和5年2月4日(土)

Web公開期間:令和5年3月2日(木)~4月16日(日)

対象:市民

場所:御代志市民センター、YouTube(合志市公式チャンネル)(限定公開)

内容:講演会

講師:西章男氏(ハンセン病問題相談・支援センターりんどう主任相談員)、中修一氏

(熊本県人権センター・ハンセン病問題語り部) 演題:西章男氏「私たちのハンセン病問題」

中修一氏「ハンセン病をめぐる人権」

来場者数:218名 視聴再生回数:75回

• 出前人権啓発講座

対象:市内小中学校児童生徒、市民、市内企業の社員

場所:市内一円 開催回数:5回 参加人数:357人

基本目標1 多様な価値観を尊重できる男女共同参画意識の醸成

施策3 広報・啓発による意識改革と機運醸成

担当課(議会事務局)

事業とその内容

17. 議会への情報提供

本文P. 29

男女共同参画に関する啓発事業 (講座・講演会等) の周知を図ります。

令和4年度実績

令和4年12月20日開催の男女共同参画推進講演会の周知を行った。

施策 1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課(子育て支援課・高齢者支援課・健康づくり推進課・生涯学習課)

事業とその内容

18. 男性の家事・育児・介護への参加促進のための学習の機会の提供 本文P. 34 子育てに男性も積極的に関わるように、親子で参加できる学習の機会等を提供します。 また、具体的な生活技術を身につけるため、料理教室や介護教室等を開催します。

令和4年度実績

(子育て支援課)

児童館事業やつどいの広場事業のなかで、男性も積極的に子育てに関わるように、交 流の場への参加を促した。

(高齢者支援課)

・高齢者を介護する家族の負担軽減のため、介護に関する基礎的な知識及び技術習得支 援のための家族介護教室、講演会を開催した。

家族介護教室

4回 延べ54人

家族介護教室事業講演会 1回 43人

・高齢者が質の高い生活を送ることができるよう料理教室(フォローアップ教室)を開 催した。 2回 延べ16人

(健康づくり推進課)

実績なし。

(生涯学習課)

- ・親子で参加する料理教室、将棋教室、化学実験教室を各講座2回ずつ開催した。
- ・市民講座にて「介護はわがごと一緒に考えませんか~介護のイロハ 正しく備える自 分の未来~」と「eスポーツがつくる"ごちゃまぜ"の世界~障害、性別、年齢を超えて 楽しもう~」と題した講演会を開催。
- ・台湾料理教室、和菓子・洋菓子教室、パンづくり教室を開催した。

施策1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課(子育て支援課・高齢者支援課・健康づくり推進課・生涯学習課)

事業とその内容

19. 男性の参加が少ない地域活動への男性参加の促進 本文 P. 34 子育てや、食に関わること等、男性参加者の少ない分野に男性も進んで参加ができるよう、その広報・啓発と、環境の整備を行います。

令和4年度実績

(子育て支援課)

例年市内認可保育園に対し、市が行う男女共同参画関係の講演会への保護者の参加を 促しているが、コロナ禍により参加呼びかけを見送った。

(高齢者支援課)

- ・地域活動の一つである老人クラブ連合会の活動についてホームページに掲載した。
- ・地域活動の参加促進として、生活・介護支援サポーター養成講座及び脳活き生き教室 学習サポーター、送迎サポーター養成講座を行った。

(健康づくり推進課)

母子健康手帳交付時にパパ手帳(県作成)や、出生時にパパトライ(父親向けの子育 て小冊子)を配付し、子育ての参加について啓発を行った。

(生涯学習課)

親子で協力しながら作り上げるパンづくり教室、「考える力」や「集中力」が身につく 将棋教室、「なぜ、どうして」を刺激する化学実験教室の3教室を、親子で参加する体験 教室として計6回開催した。

施策1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課(子育て支援課・学校教育課)

事業とその内容

20. 男性参画の推進

本文P. 34

性別にかかわりなく保護者会や学校行事、PTA活動・子ども会活動等、教育の場への参画を呼びかけます。

令和4年度実績

(子育て支援課)

市内認可保育園に対して、市等で行う男女共同参画関係の講演会や研修会に保護者が積極的に参加できるよう促した。

(学校教育課)

多くの保護者が参加しやすいように、可能な限り、PTA行事や学校行事等を土曜日や日曜日に実施し、ボランティア協力にも男性保護者の参加を呼びかけるよう指導したが、新型コロナウイルス感染症防止のため、ほとんど実施できなかった。

(各小中学校)

PTA役員にも男女のバランスよい配置を意識し、男性役員の参加が増えた。

【男性保護者の参画例】

体育大会等学校行事への協力、親子美化作業、門松作り、オープンスクールの参観、 西合志第一小学校OYA-G會による清掃奉仕活動・交流活動、花壇・ビニールハウス 作り、もちつき体験協力、夏休みのパトロール等、下校指導、あいさつ運動など

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策1 男性の働き方改革と家事・育児・介護への参画推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

21. 男性職員の育児休業・介護休業の取得推進

本文P. 34

男女が共に活躍する環境を生み出すため、現状では取得率の低い男性職員の育児休業・介護休業の積極的な取得を呼びかけます。

令和4年度実績

(総務課)

・ 育児休業制度については、男女に関係なく「合志市職員の育児休業等に関する条例」 の中に取得に関して定めている。

育児休業取得者13人(うち男性1人)

子の看護休暇取得者42人(うち男性18人)

・介護休業制度については、「合志市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の中に介護

休暇取得に関して定めている。

介護休暇取得者1人(うち男性0人)

短期介護休暇取得者(年5日まで)5人(うち男性3人)

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

担当課(総務課·商工振興課)

事業とその内容

22. 多様な働き方の普及

本文P. 34

多様性のある働き方を認める事業所や団体を増やすため、フレックスタイムやワークシェアリング(多くの人で全体の仕事量を分け合うこと)等さまざまな働き方の情報提供や研修会を実施し、事業所にその積極的な導入を働きかけます。

令和4年度実績

(総務課)

市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。

(商工振興課)

合志市企業等連絡協議会や商工会で、各種情報提供を実施した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

担当課(総務課・商工振興課)

事業とその内容

23. 熊本県ブライト企業認定支援

本文P. 35

熊本県ブライト企業認定に向け、市内ブライト企業を広報等で紹介することで事業所における取得メリットを周知し、啓発を推進します。

令和4年度実績

(総務課)

市役所の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。

(商工振興課)

実績なし。

施策2 仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の推進

担当課(総務課·商工振興課)

事業とその内容

24. 育児休業制度・介護休業制度の普及・啓発

本文P. 35

母性の保護と家事・育児・介護の男女共同参画の観点から、育児休業制度・介護休業制度の普及・啓発を図り、ワーク・ライフ・バランスに取り組みます。具体的な導入の仕方として、例えば、育児や介護を理由とした時間単位の休暇取得等、比較的導入しやすい内容から啓発します。

令和4年度実績

(総務課)

- ・育児休業制度については、「合志市職員の育児休業等に関する条例」の中に、取得に関 して定めている。育児休業取得者13人、子の看護休暇取得者42人
- ・介護休暇制度については、「合志市職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の中に介護 休暇取得に関して定めている。

介護休暇取得者1人、短期介護休暇取得者(年5日まで)5人

(商工振興課)

合志市企業等連絡協議会や商工会で、育児休業制度・介護休業制度について、啓発活動を行った。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

担当課(総務課·商工振興課)

事業とその内容

25. ライフステージに合わせた働き方を選択できるようにするための意識啓発

本文P. 35

男女がさまざまなライフステージに合わせて、働き方を選択することができるように、 関連する制度やワーク・ライフ・バランス等について情報提供を行います。

令和4年度実績

(総務課)

市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。

(商工振興課)

合志市企業等連絡協議会や商工会で、各種情報提供を実施した。

施策2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

担当課(高齢者支援課)

事業とその内容

26. シルバー人材センターの活用推進

本文P. 35

高齢者の社会参加と生きがいのため、シルバー人材センターへの登録を推進し、豊かな知識や技能、経験を生かした人材の活用と就労の場の提供を推進します。

令和4年度実績

高齢者の知識や技術、経験を生かした就業の場を確保し提供する、合志市シルバー人材センターに対し補助金を交付した。

また、市広報紙に合志市シルバー人材センターのシニアパートナー制度について記事 を掲載した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

担当課(子育て支援課・女性・子ども支援課・健康づくり推進課・学校教育課・生涯学習課)

事業とその内容

27. 子育て支援事業の実施

本文P. 35

子育てに伴う不安や負担感の軽減や、次代を担う子どもたちが健やかにたくましく育 ち、安心して子どもを産み育てることができる環境を整備するための事業を行います。

令和4年度実績

(子育て支援課)

- ・認可保育所での延長保育事業や、NPO法人ぽっぽの部屋が運営するぽっぽ保育室で 一時保育や休日保育を実施し、子育て中でも仕事を続けられるよう支援を行った。
- ・保育所の受け皿を増やすために、1園10名の定員増を行った。

(女性・子ども支援課)

子育て等に関する不安や悩みの相談を受け付けた。(児童相談実人数:427人)

(健康づくり推進課)

育児相談を毎月1回、ヴィーブルで実施した。(相談件数延べ213件)

(学校教育課)

実績なし。

(生涯学習課)

・くまもと「親の学び」プログラムを実施することで、参加した保護者同士が子育てに ついて深く考える機会を創出し、悩みを相談し合える関係性の構築をサポートした。 ・子ども会活動 (スポーツ大会・子どもとうろうフェスティバル等) を通して、子ども たちが健やかにたくましく育つ環境を整備した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

担当課(福祉課・高齢者支援課)

事業とその内容

28. 福祉サービスの充実

本文P. 35

高齢者、障がいのある人の自立を支援する福祉サービスを充実させることにより、介護者の負担を軽減し、介護の有無に関係なく社会へ参画できるよう支援する事業を行います。

令和4年度実績

(福祉課)

障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、手話通訳の配置や日常生活用具の給付、障害福祉サービスの給付など、さまざまな福祉サービスの提供に取り組みました。

(高齢者支援課)

介護サービスに関するさまざまな情報を受け取ることができるよう、保健師、主任介護支援専門員、社会福祉士等で連携を取り情報提供体制の充実に取り組みました。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(総務課·商工振興課)

事業とその内容

29. 女性管理職の登用

本文P. 36

女性管理職登用のため、事業所に対し、積極的に女性を登用することについて啓発し、 ポジティブ・アクションの導入を奨励します。

令和4年度実績

(総務課)

- ・合志市役所として新規女性管理職1人の登用を行った。
- ・管理職44人中、令和4年度の女性登用は部長級1人、課長級3人。女性登用率は約
- 9. 1%であった。(令和5年3月31日現在)

(商工振興課)

合志市企業等連絡協議会において、女性の登用について啓発活動を行った。

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(総務課・女性・子ども支援課・商工振興課)

事業とその内容

30. 女性活躍に関わる支援

本文P. 36

女性の起業や資格取得、一旦退職した女性の再就職支援等について、関係機関と連携 し、情報提供を行います。

令和4年度実績

(総務課)

市役所の情報公開コーナー等にパンフレット等の設置を行った。

(女性・子ども支援課)

安心サポート合志等と連携し、再就職支援を行った。

(商工振興課)

商工会と連携して、女性創業セミナー等を実施した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

31. 各種審議会等への女性の登用に関わる理解の促進

本文P. 36

各種審議会・委員会等、指導的立場に立つ女性が少ないため、関係団体や地域等に女性登用の促進について理解と協力を求めます。

令和4年度実績

(総務課)

担当課や各団体等へ女性委員選出に協力を依頼した。

(企画課)

総合政策審議会の委員の推薦を関係団体へ依頼する際、できる限り女性登用に協力いただくようお願いした。

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課 (関係各課)

| 事業とその内容 | | | | | | | |
|-----------------------|------|-----|-----|------------|--|--|--|
| 32. 各種審議会等への女性の登用 | | | | 本文P. 36 | | | |
| 各種審議会・委員会等に女性を積極的に | 登用し、 | 女性委 | 員のい | ない審議会等をなくし | | | |
| ていきます。 | | | | | | | |
| 令和4年度実績 | | | | | | | |
| (総務課) | | | | | | | |
| · 合志市男女共同参画推進懇話会 | 総数 | 16人 | 女性 | 10人(62.5%) | | | |
| · 男女共同参画推進委員会 | 総数 | 20人 | 女性 | 4人(20.0%) | | | |
| · 男女共同参画推進幹事会 | 総数 | 14人 | 女性 | 7人(50.0%) | | | |
| ・男女共同参画ワーキンググループ | 総数 | 14人 | 女性 | 6人(42.8%) | | | |
| ・情報公開審査会 | 総数 | 5人 | 女性 | 2人(40.0%) | | | |
| ・個人情報保護審査会 | 総数 | 5人 | 女性 | 2人(40.0%) | | | |
| ・固定資産評価審査委員会 | 総数 | 4人 | 女性 | 1人(25.0%) | | | |
| | | | | | | | |
| (安全安心課) | | | | | | | |
| · 合志市交通安全対策協議会委員 | 総数 | 27人 | 女性 | 4人(14.8%) | | | |
| ・合志市防災会議委員 | 総数 | 43人 | - | 6人(13.9%) | | | |
| · 合志市国民保護協議会委員 | 総数 | 40人 | 女性 | 6人(15.0%) | | | |
| ・社会を明るくする運動合志市推進委員会委員 | 総数 | 46人 | 女性 | 11人(23.9%) | | | |
| | | | | | | | |
| (企画課) | | | | | | | |
| ・地域公共交通協議会 | 総数 | 28人 | 女性 | 4人(14.2%) | | | |
| ・自治基本条例推進委員会 | 総数 | 17人 | | 10人(58.8%) | | | |
| ・行政経営推進部会 | 総数 | 33人 | | 5人(15.2%) | | | |
| ・総合政策審議会 | 総数 | 20人 | 女性 | 9人(45.0%) | | | |
| ・総合教育会議 | 総数 | 6人 | 女性 | 2人(33.3%) | | | |
| | | | | | | | |
| (環境衛生課) | | | | | | | |
| ・環境美化推進員 | | | | 51人(32.7%) | | | |
| ・環境保全審議会 | | 16人 | | 2人(12.5%) | | | |
| ・生活環境審議会 | | | | 0人(0.0%) | | | |
| ・脱炭素対策協議会 | 総数 | 9人 | 女性 | 2人(22.2%) | | | |
| | | | | | | | |
| (福祉課) | | | | | | | |
| ・民生委員推薦会 | 総数 | 8人 | 女性 | 4人(50.0%) | | | |
| | | | | | | | |

| (フ 大ノナ (立 中) | | | | |
|---|----------------|-----|---------------------------|---|
| (子育て支援課) | | | | |
| ・子ども子育て会議 | 総数 | 18人 | 女性 | 11人(61.1%) |
| ・放課後児童クラブ運営委員会 | 総数 | 14人 | 女性 | 5人(35.7%) |
| ・児童館運営委員会 | 総数 | 18人 | 女性 | 11人(61.1%) |
| | | | | |
| (女性・子ども支援課) | | | | |
| ・女性・子ども支援協議会 | 終数 | 13人 | // // | 9人(69.2%) |
| | 州心 | 10/ | 久江 | 37((0 3. 2 70) |
| (京松老士極調) | | | | |
| (高齢者支援課) | 13/1/13 | | | |
| ・介護保険事業計画等策定委員会 | 総数 | , i | - ' | 11人(55.0%) |
| ・地域包括支援センター運営協議会 | 総数 | 10人 | 女性 | 7人(70.0%) |
| ・地域密着型サービス運営委員会 | 総数 | 10人 | 女性 | 4人(40.0%) |
| | | | | |
| (保険年金課) | | | | |
| - - ・国民健康保険運営協議会委員 | 総数 | 12人 | 女性 | 6人(50.0%) |
| | ,, <i>)</i> ,, | / • | <i>></i> \ <u></u> | - / • (: - / • / |
| (健康づくり推進課) | | | | |
| | ◇◇ 米 ト | 101 | h4- | E |
| ・歯科保健連絡協議会 | 総数 | · · | - ' | 5人(41.6%) |
| ・健康づくり推進協議会 | 総数 | · · | - ' | 7人(46.7%) |
| ・予防接種健康被害調査委員会 | 総数 | 3人 | 女性 | 1人(33.3%) |
| | | | | |
| (商工振興課) | | | | |
| ・合志市中小企業等活性化会議 | 総数 | 16人 | 女性 | 4人(25.0%) |
| ・合志市地域ブランド推進協議会 | 総数 | 7 人 | 女性 | 2人(28.6%) |
| ., - , - , | . – , , | | | |
| (農政課) | | | | |
| · 合志市農業振興地域整備促進協議会 | 经米分 | 13人 | 小 灶: | 1人(7.7%) |
| 71 - 7 / 4271 12 1 - 7 1 - 2111 1 - 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 | | | - ' | , |
| ・合志市「人・農地プラン」検討会 | 総数 | 35人 | 女性 | 9人(25.7%) |
| / JenyLa ~ 1 ~ ~ ~ m \ | | | | |
| (都市計画課) | * | | | . , |
| ・合志市都市計画審議会 | 総数 | 12人 | 女性 | 4人(33.3%) |
| · 合志市空家等対策推進協議会 | 総数 | 7人 | 女性 | 0人(0.0%) |
| | | | | |
| (土地区画整理室) | | | | |
| ・熊本都市計画事業御代志土地区画整理審議会 | 総数 | 10人 | 女性 | 0人(0.0%) |
| ・熊本都市計画事業御代志土地区画整理事業に係る評価員 | 総数 | | 女性 | |
| W. British Coll Agent and Delice of Williams | 11-21-20X | | ∕ \ 1 - L A | |
| (学校教育課) | | | | |
| | %%** | 4 1 | -f, h41- | 0 / (5 0 0 0/) |
| ・教育委員会 | 総数 | | 女性 | |
| ・学校評議員 | 総数 | 36人 | 女性 | 18人(50.0%) |

| ・教育支援委員会 | 総数 | 15人 | 女性 | 10人(66.6%) |
|--|--------------|-----|----|---|
| ・奨学生選考委員会 | 総数 | 3人 | 女性 | 1人(33.3%) |
| ・学校給食センター運営委員会 | 総数 | 14人 | 女性 | 5人(35.7%) |
| 合志市学校給食施設及び運営検討委員会(R4年度のみ) | 総数 | 25人 | 女性 | 7人(28.0%) |
| | | | | |
| (生涯学習課) | | | | |
| · 社会教育委員会 | 総数 | 11人 | 女性 | 4人(36.3%) |
| ・三つの木の家自主事業実行委員会 | 総数 | 11人 | 女性 | 4人(36.3%) |
| ・文化芸術自主事業実行委員会 | 総数 | 9人 | | 3人(33.3%) |
| 図書館協議会 | 総数 | 10人 | | 6人(60.0%) |
| ・文化財保護委員会 | 総数 | 8人 | | 4人(50.0%) |
| ・スポーツ推進委員 | 総数 | 23人 | | 7人(30.4%) |
| ・二十歳を祝う会実行委員会 | 総数 | | | 12人(66.6%) |
| | 州山 3人 | 10/ | 久江 | 1 2 / (0 0 . 0 / 0) |
| (人権啓発教育課) | | | | |
| ・部落差別等をなくし人権を守る審議会 | 総数 | 15人 | 女性 | 3人(20.0%) |
| | | | | |
| ・人権ふれあいセンター運営審議会 | 総数 | 11人 | | 3人(27.3%) |
| ・合生文化会館運営審議会 | 総数 | | | 2人(18.2%) |
| ・人権フェスティバル実行委員会 | 総数 | 25人 | 女性 | 4人(16.0%) |
| /EL-+ | | | | |
| (監査委員会事務局) | t av stet | | | |
| ・監査委員 | 総数 | 2人 | 女性 | 1人(50.0%) |
| | | | | |
| (農業委員会事務局) | | | | |
| ・農業委員会 | 総数 | 14人 | 女性 | 3人(21.4%) |
| ・合志市農地利用最適化推進委員 | 総数 | 22人 | 女性 | 0人(0.0%) |
| ・合志市農業委員候補者評価委員会 | 総数 | 5人 | 女性 | 1人(21.0%) |
| | | | | |
| (選挙管理委員会事務局) | | | | |
| •選挙管理委員会 | 総数 | 4人 | 女性 | 2人(50.0%) |
| ・明るい選挙推進協議会 | 総数 | 12人 | 女性 | 6人(50.0%) |
| | | | | |
| (水道課・下水道課) | | | | |
| ・上下水道事業運営審議会 | 総数 | 15人 | 女性 | 8人(53.3%) |
| | // • | | | , |

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

33. 委員選出方法の見直し

本文P. 36

女性の参画を進めるために、現在の審議会委員等の選出方法を見直します。

令和4年度実績

(総務課)

合志市男女共同参画まちづくり条例第16条第1項「市は、審議会等を設置するに当たり、その男女の構成は偏りのないよう配慮しなければならない。」に基づき、男女共同参画推進懇話会委員をはじめ偏りのないよう配慮し選出を行った。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

34. 女性人材リストの整備

本文P. 36

さまざまな活動を行っている団体・グループ、個人等の協力を得て、女性の人材発掘 を行い、各種審議会等へ登用するため人材情報の収集に努めます。

令和4年度実績

(総務課)

熊本県が発行している「熊本県女性人材バンク登録者一覧表」の管理を行った。 合志市登録者数:3人

(企画課)

合志市人材(財)バンクにおける女性登録者一覧を作成し、管理を行った。 女性登録者: 6人

(健康づくり推進課)

業務委託の看護師・栄養士・助産師・保健師・歯科衛生士・心理相談員等専門職の名簿を作成し、登録した。

登録者数:看護師10人、栄養士6人、助産師・保健師12人、歯科衛生士10人、 心理相談員7人

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

35. 女性の人材育成

本文P. 36

各分野で女性リーダーを育成するため、女性自身の意識啓発やスキルアップのための 研修等を実施します。

令和4年度実績

(総務課)

熊本県が実施する「男女共同参画地域リーダー研修」に、参加募集の広報啓発を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加希望者はなかった。

(健康づくり推進課)

食生活改善推進員協議会への研修会を開催した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課 (総務課・企画課・生涯学習課)

事業とその内容

36. 地域における方針決定の場への女性の登用

本文P. 36

地域における組織運営の中で男女が積極的に参加できるコミュニティづくりと方針決 定の場への女性の参画を推進します。

令和4年度実績

(総務課)

女性の行政協力員・連絡員が、87人中10人おり、割合としては少ないが、地域活動における女性の方針決定の場への参画については、老人会、子ども会、女性会等において、取組みを進めた。

(企画課)

市内の地域づくり団体で組織する合志市地域づくりネットワークは、すみっこの台所、 さかえ~隊など女性団体が約半数を占めている。残りの団体も女性会員を含む団体であ り、男女共同での地域づくりを支援した。

(生涯学習課)

各幼稚園や保育園の保護者会に家庭教育学級事業への補助を行い家庭教育の観点から 男女共同参画の推進を図った。コロナ禍においても工夫により9件の申請があった。

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(農政課)

事業とその内容

37. 農村女性の地位向上

本文P. 37

農業女性アドバイザーによる男女共同参画の促進や女性認定農業者の増加、家族経営協定締結の推進等、農村女性の地位向上に努めます。

令和4年度実績

家族間で役割分担や就業条件を話し合い、その合意内容を文書化する家族経営協定の 推進活動を農業女性アドバイザーが行った。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課 (総務課・子育て支援課・健康づくり推進課・生涯学習課)

事業とその内容

38. 孫育てを促進する情報発信

本文P. 37

世代の違い等を障壁としない、祖父母世代の積極的な孫育てへの参画のための情報発信を行います。

令和4年度実績

(総務課)

市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。

(子育て支援課)

実績なし。

(健康づくり推進課)

母子健康手帳交付時に子育てサポート・孫育て手帳(県作成)を配付し、情報提供した。

(生涯学習課)

夏休み親子体験教室(土日開催)については、親だけに限らず祖父母と孫での参加も可能としており、2教室を開催した。

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(子育て支援課)

事業とその内容

39. 保育事業の充実

本文P. 37

女性の出産後の職場復帰や就労継続、あるいは再就職を容易にするために、延長保育、 一時保育、休日保育、病児・病後児保育の充実を図ります。

令和4年度実績

- ・市内認可保育園及び認定こども園の27園で延長保育を実施した。
- ・NPO法人ぽっぽの部屋に委託し、一時保育を実施した。
- ・NPO法人ぽっぽの部屋が運営する「ぽっぽ保育室」で休日保育事業を実施した。
- ・既存認可保育園の認可定員を10名増員した。
- ・病児病後児保育は、社会福祉協議会へ委託し、2カ所(ふれあい館・南ヶ丘福祉支援センター)で実施した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(子育て支援課)

事業とその内容

40. 学童保育事業の充実

本文P. 37

多様な就労形態に対応できるよう、ニーズに応じた学童保育事業の充実を図ります。

令和4年度実績

- ・各市内小学校で学童保育の対応を行った。
- ・「キッズクラブ」「ぴーすクラブ」で夜8時までの預かりを社会福祉協議会へ委託し、 実施した。
- ・学童クラブ 28クラブ、入所人数 1,008人(R5.3.31現在)

施策3 社会における女性の活躍推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

41. 交流機会の提供

本文P. 37

地域で活動する女性たちの交流を進め、地域活動の活性化を図るために、女性団体等の交流や研修の機会を提供します。

令和4年度実績

(子育て支援課)

児童館事業やつどいの広場事業のなかで、児童館を拠点に活動する母親クラブと行事 をとおして交流を図った。

(健康づくり推進課)

- ・食生活改善推進員協議会では、会員への研修会を3回実施した。
- ・健康づくり推進員を対象に、9月に女性の健康セミナーを開催した。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課(総務課・学校教育課・人権啓発教育課)

事業とその内容

42. 性的マイノリティの人々への理解促進

本文P. 37

LGBT等、性的マイノリティの人々に関する理解を深め、偏見を無くすため、啓発・教育を推進します。

令和4年度実績

(総務課)

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入(令和5年4月1日~)に合わせて、気づきうなずきフェスティバルの内容を性的マイノリティの理解促進に関するものとした。また、広報こうしや男女共同参画啓発誌「いっぽ」にパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度に関する啓発記事を掲載し、全戸配布し、性的マイノリティの人々に対する市民への理解を促した。

(学校教育課)

各小中学校に対し、性的マイノリティに関する理解を深めるための校内研修を行う等、 偏見をなくすための啓発・教育を推進するよう促した。まや、人権教育におけるマイノ リティの位置づけをするよう各小中学校に対し指導を行った。

(人権啓発教育課)

LGBT等性的マイノリティを学習テーマとした出前人権啓発講座を開催した。

期日:令和5年2月19日

場所:合志技研 参加者数:67人

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課(関係各課)

事業とその内容

43. 性的マイノリティの人々への配慮

本文P. 37

男女の性だけでなく、LGBT等、性的マイノリティの人々への配慮をした広報啓発 や情報提供、書式の作成等を行います。

令和4年度実績

(総務課)

- ・人権ポケットブック「セクシュアル・マイノリティと人権」を市内各施設へ設置した。
- ・令和5年4月1日からパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を導入することについて、気づきうなずきフェスティバル、広報こうし、男女共同参画啓発情報誌「いっぽ」などで情報発信を行った。また、県内のLGBTQ支援団体及び全国的に活動している性的マイノリティの人たちの支援団体に対して情報提供を行った。

(企画課)

広報こうし発行にあたっては、あらゆる人々へ配慮した表現となるよう校正会議においてチェックを行った。

(市民課)

証明書関係の申請様式は、住所、氏名、生年月日の記載としている。(性別は省略している。)

(選挙管理委員会)

投票所入場券の男女表示を削除して運用している。また、投票所事務従事者に対し、 投票所での本人確認などの際に、性的マイノリティの人への配慮をするように指導して いる。

施策4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課(学校教育課)

事業とその内容

44. 多様化する社会に対応した研修・教育の機会の創出

本文P. 38

ダイバーシティ(多様な人材の積極的な活用)等、国際化も含めた多様化する社会を 見据えた考え方に関する研修や教育の機会を提供します。

令和4年度実績

(学校教育課)

- ・外国語指導助手 (ALT) が、学校教育の中で国際的な理解を深める活動を行った。
- ・社会科等の教科学習の中で、異文化の理解や多文化社会及び共生社会を創造していく意識の醸成を図った。

(各小中学校)

英語表記による掲示物の作成や外国に関する行事毎・季節毎の情報提供及び掲示を行った。

基本目標2 だれもが希望する場所で能力を発揮し活躍できる社会づくり

施策4 多様な性・文化・生き方を尊重する社会づくり

担当課(総務課・企画課・学校教育課)

事業とその内容

45. 国際的な理解を促進する情報発信

本文P. 38

国際的な視野に立った、男女共同参画に関する情報発信を行います。

令和4年度実績

(総務課)

- ・市役所、市内各施設の情報公開コーナー等に資料・ポスター等の掲示を行った。
- ・パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入を検討する中で、外国人のパートナーを想定した要綱を作成し、公開することとした。

(企画課)

国、県などからの情報等を市民へ周知(ポスター掲示・パンフレット配布など)を行った。

(学校教育課)

外国語指導助手(ALT)の活動を図り、学校教育の中での異文化理解や交流を行った。

施策1 あらゆる暴力・ハラスメントの根絶

担当課(総務課・子育て支援課・女性・子ども支援課)

事業とその内容

46. 女性に関する問題の相談機関の周知

本文P. 40

女性が抱えるさまざまな問題(DV、児童虐待、ストーカー、心身、育児、介護等)の悩みに対して、相談できる関係機関や、その窓口を明確化し、周知を徹底します。

令和4年度実績

(総務課)

市役所情報公開コーナー、市の施設に相談機関のチラシを設置した。

(子育て支援課)

窓口や電話での話の中で相談があった際は、相談できる関係機関を紹介した。

(女性・子ども支援課)

- ・相談窓口を周知するため、クライシスカードと児童虐待防止・DV防止のチラシを作成し、庁舎窓口や各施設トイレに設置した。
- ・地域の見守り支援強化のため、専門的な講師による地域の家族見守りサポーター養成講座(全3回)を開催した。(受講者24人)
- ・11月にオレンジリボン・パープルリボン(児童虐待防止・DV防止)キャンペーン として、市内3箇所で啓発チラシとグッズの配布を行った。
- ・20歳を祝う会でデートDV防止啓発チラシを配布した。
- ・地域の家族見守りサポーター養成講座フォローアップ研修 28人

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策1 あらゆる暴力・ハラスメントの根絶

担当課(総務課·企画課·商工振興課)

事業とその内容

47. セクシュアル・ハラスメント等の防止

本文P. 40

職場におけるセクシュアル・ハラスメントやパワーハラスメント、モラルハラスメント (精神的な暴力・虐待)等の防止のため、広報や啓発を行います。

令和4年度実績

(総務課)

合志市職員のハラスメント防止等に関する規程を整備しており、苦情相談窓口も、総 務課(人事班)、人権啓発教育課(啓発教育班)、合志市職員組合(職員組合推薦者)と し、相談しやすい環境を整備している。

(企画課) 実績なし。

(商工振興課) 実績なし。

施策1 あらゆる暴力・ハラスメントの根絶

担当課(子育て支援課・女性・子ども支援課・健康づくり推進課・学校教育課)

事業とその内容

48. 児童虐待やDVへの対策・支援

本文P. 41

児童虐待やDVの予防、早期発見のため、窓口を明確化し、広報や啓発を行います。 また、関係機関等と連携を図り、相談体制の整備を行います。

令和4年度実績

(子育て支援課)

女性・子ども支援課をはじめとする関係機関と連携を図り、必要に応じ相談機関を案内した。

(女性・子ども支援課)

- ・要保護児童対策及びDV防止対策等地域協議会(要対協)の事務局として、関係機関 との連絡調整を行った。
- ・市内小中学校、市内指定障害児通所支援事業所を訪問し、要対協の説明や情報共有等を行った。
- ・相談機関として周知するため、クライシスカードと児童虐待防止・DV防止のチラシを作成し、庁舎窓口や各施設トイレに設置した。
- ・地域の見守り支援強化のため、専門的な講師による地域の家族見守りサポーター養成講座を開催した。またフォローアップ講座も実施。

児童相談実人数 427人 うち虐待事案 267人 女性相談実人数 127人 うちDV事案 55人

(健康づくり推進課)

家庭訪問や育児相談、乳幼児健診等で予防及び早期発見に努め、各関係機関(女性・子ども支援課、保育園、幼稚園、学校、社会福祉協議会、児童相談所等)と連携をとりながら対応した。また、必要に応じ専門医によるこころの相談や心理相談員による心理相談につないだ。

(学校教育課)

要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会に付随する、学校で行われる連絡会に参加し、情報共有及び連携に努めた。

また、児童生徒に関する情報共有を全小・中学校で月に1回行い、必要に応じてケース会議等に参加し改善に助力した。(児童生徒連絡会・ケース会議等参加件数約150件)

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(健康づくり推進課・学校教育課)

事業とその内容

49. リプロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発

本文P. 41

すべての人にとって重要な権利であるリプロダクティブ・ヘルス/ライツについての 啓発を行います。

令和4年度実績

(健康づくり推進課)

健康管理及び病気の早期発見のために、20歳からの子宮がん検診、26歳からの生活習慣病健診を実施した。

女性の健康セミナーを実施し、更年期についての講義を行った。

(学校教育課)

乳がん、子宮頚がん等についてのパンフレット(公益財団法人がん研究センター発行) を配布した。

(各小中学校)

病気の予防教育を実施した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(健康づくり推進課)

事業とその内容

50. 安心して妊娠・出産することができるための環境整備と情報提供 本文P. 41 妊娠・出産に関する制度や環境を整備し、その周知徹底に努めます。特に、働きながら安心して妊娠・出産することができるよう情報提供を行います。

令和4年度実績

母子健康手帳交付では妊婦健康診査の必要性や母性保護に関する各種制度について紹介を行った。また、各種制度やサービスについて掲載した冊子を妊娠届時や未就園児の転入届時に配布し、周知を行った。

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(健康づくり推進課)

事業とその内容

51. 健診(検診)の充実と情報発信

本文P. 41

病気の早期発見・早期治療のための健診(検診)機会を設け、成長やライフステージに 応じたきめ細かい健診(検診)を行います。また、その機会を広く周知するよう情報発信 します。

令和4年度実績

- ・生活習慣病予防に重点的に取り組むため、特定健診受診率向上に向けての啓発活動、 また、健診後生活習慣を適切に改善し、高リスク者のフォローアップである保健指導を 強化し、健診の充実を図った。
- 各種健(検)診

生活習慣病健診(25~39歳):159人

がん検診(集団): 胃がん 1,363人 乳房エコー 1,307人

乳房エコー+マンモ 2,447人 甲状腺 1,718人

胸部レントゲン検査 3,039人 骨粗しょう症 1,714人

子宮がん 1,929人 腹部エコー 4,800人 大腸ファイバー 369人

大腸がん 7,202人(複合検診、郵送検診、クーポン対象者含む)

がん検診(施設):乳がん 370人 子宮がん 890人

胸部レントゲン検査(巡回:65歳以上):1,481人等を実施

追加がん検診:肺がん 3人 腹部エコー 14人 胃内視鏡 7人

- ・40歳の方を対象に乳がんの無料検診を実施:160人
- ・20歳の方を対象に子宮頸がんの無料検診を実施:39人
- ・歯周疾患検診・妊婦歯科健診を実施
 - 40歳 132人 50歳 111人 60歳 89人
 - 70歳 74人 1歳児保護者 56人 妊婦 226人
- ・歯科口腔健診(後期高齢者医療保険加入者)を実施:32人
- ・4カ月児健診(委託)(553人)
- ・7カ月児健診24回(589人)
- ・1歳6か月児健診24回(679人)
- · 3 歳児健診 2 4 回 (6 9 8 人)
- 特定健診を各保険者で実施

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(高齢者支援課・健康づくり支援課・生涯学習課)

事業とその内容

52. 健康教育の実施

本文P. 41

一人ひとりが「こころ」と「からだ」の健康を自己管理できるように健康教育の機会 を設けます。

令和4年度実績

(高齢者支援課)

出前講座や介護予防教室等を実施し、健康づくり・介護予防の普及・啓発を図った。 講座・介護予防教室 594回 延べ12,357人受講

(健康づくり推進課)

各地域やサロンに出向き、健康教育を実施した。

(生涯学習課)

市民講座では、いきいき健康講座を1回、心から豊かになる講座を1回開催した。 生きがい講座では、健康・セルフプロモーションなどの「こころ」と「からだ」のバランスに配慮した健康教育の推進を図った。

また、ハイブリット型(教室と同時開催講座含む)として、オンラインにて自宅でも学べる講座を開催した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(健康づくり推進課)

事業とその内容

53. 健康づくり推進のための健康相談の実施

本文P. 41

市民の生活に密着した健康づくりを推進するため、健康相談を実施します。

令和4年度実績

- ・専門医によるこころの相談を月1回実施した。
- ・幼児の発達・育児相談として心理相談員による心理相談を月10回程度実施。
- ・育児相談を月1回実施した。
- ・成人・高齢者の健康相談を人権ふれあいセンターにて月1回実施。
- ・身近な場所で健康づくりが実践できるよう「こうし健康ステーション」で、地域住民が主体的に健康づくりに取り組める基盤をつくった。月 $1\sim2$ 回の委託事業所によるフォローアップを実施。

【実績】

・ 須屋地区 (こうし健康ステーション須屋)

登録者数:26人

教室参加延べ人数:383人

回数:20回

・泉ヶ丘地区(こうし健康ステーション泉ヶ丘)

登録者数:47人

教室参加延べ人数:960人

回数:36回

・すずかけ台地区(こうし健康ステーションすずかけ)

登録者数:7人

教室参加延べ人数:52人

回数:10回

8月は新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により中止となった。

• 結果相談会

健康づくりに取り組むきっかけとして、また、適切に保健指導につなげていけるよう、 自身の健康を振り返るための健診結果相談会を開催した。健診結果において、基準値を 決め、個別呼び出し形式で実施した。来所できなかった人に対しては、訪問、別日、郵 送などで対応した。

参加者数: 説明会来所実人員 111人 別日来所実人員 36人 訪問実人員 21人 郵送電話実人員 6人

・健康づくり推進員学習会

自身や家族の健康を考えるとともに、行政と一緒に健康づくりを考え、広く市民に健康づくりを普及できる担い手となる人材「健康づくり推進員」を対象に、9月に女性の健康セミナーを開催した。

登録者数:36人

参加者数:8人(定期学習会は新型コロナウイルスの影響により実績なし)

・合志市健康づくり推進協議会

新型コロナウイルス感染症対策として実施した8月19日付文書の書面議決にて、特定健診受診率向上の取り組みについてのご意見をいただいた。

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

338人に訪問指導実施した。(延べ人数641人)

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(健康づくり推進課・生涯学習課)

事業とその内容

54. スポーツ・レクリエーション等の推進

本文P. 42

スポーツ推進委員や関係団体と連携し、男女が気軽に参加でき、体力づくりや健康増進のための各種スポーツ教室を開催します。また、指導者の発掘、養成を行い内容の充実に努めます。

令和4年度実績

(健康づくり推進課)

身近な場所で健康づくりが実践できるよう「こうし健康ステーション」で、地域住民が主体的に健康づくりに取り組める基盤をつくった。月 $1\sim2$ 回の委託事業所によるフォローアップを実施。

【実績】

・須屋地区 (こうし健康ステーション須屋)

登録者数:26人 教室参加延べ人数:383人 回数:20回

・泉ヶ丘地区(こうし健康ステーション泉ヶ丘)

登録者数:47人 教室参加延べ人数:960人 回数:36回

すずかけ台地区(こうし健康ステーションすずかけ)

登録者数:7人 教室参加延べ人数:52人 回数:10回

8月は新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により中止となった。

(生涯学習課)

・各区対抗ニュースポーツ大会

期日:令和4年6月11日(十) 参加者数:268人

・スポーツフェスティバル

開催期間:令和4年9月から10月 参加者数:1,415人(複数競技の総数)

・第16回合志市民カントリーマラソン大会

期日:令和5年1月7日(土) 参加者数:464人

・春ウォークラリー大会

期日:令和5年3月18日(土) 参加者数:42人

・合志市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ「クラブこうし」主催でスポーツ体 験教室を実施した。

開催期間:前期 令和4年6月から7月、後期 令和4年9月から11月

参加者総数:前期 146人、後期 176人

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(高齢者支援課・健康づくり推進課・生涯学習課)

事業とその内容

55. 各種講座・事業の充実

本文P. 42

高齢者を対象とした各種教室及びサロン事業(高齢者が集まれる場の創出)の支援を行い、子ども会との交流や季節行事への参加など、高齢者に向けて地域社会への積極的な参加を呼びかけます。

令和4年度実績

(高齢者支援課)

高齢者の仲間づくり、閉じこもり予防のため各地区でのサロン活動を支援した。各サロンからの依頼に応じて、専門職の派遣等を行った。

登録サロン数:54箇所(子育てサロン含む)、開催数:435回

参加人数:延べ13,566人

(健康づくり推進課)

健康教育(主に高齢者を対象としたもの)を2回実施 参加者数:26人

(生涯学習課)

• 市民講座

期日:毎月1回(6月開始、年10回)

※10回の予定であったが令和5年1月分は寒波のため中止した。

場所:ヴィーブルおよび御代志市民センター

対象:市民及び合志市に勤務の人

内容:毎月1回のさまざまな講座を通じ、地域の人々と交流し、健康な心と体づく

りを行った。

参加者:延べ492人

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

56. 各種事業等の開催日時の配慮

本文P. 42

働いている人の学習機会に配慮し、男女共に参加できるような開催日時を設定します。

令和4年度実績

(総務課)

より多くの人が参加できるように、気づきうなずきフェスティバルは土曜日に開催している。ただし、休日であっても子育て中の方や仕事をされている方などが参加しづらいため、講演会の動画をYouTube(合志市公式チャンネル)で公開する予定であったが、講師との契約の都合でできなかった。

(企画課)

総合計画策定に伴うワークショップについては、土日や日中、夜と参加しやすい時間 を選択できるよう開催しました。

(生涯学習課)

- ・自分みがき塾講座を土曜日、パソコンビジネスエクセル講座を夜間の時間帯に開催。 健康講座をオンラインにより夜間に開催し、昼間働いている人も参加できるよう、参加 の機会の拡大に努めた。また、SNS(Facebook)等での告知など、時間帯を 選ばない方法での情報提供にも努めている。
- ・年10回開催の市民講座のうちの1回を土曜日開催とすることで、平日働いている人も参加できるよう、参加の機会の拡大に努めた。

(人権啓発教育課)

コロナ禍の中でもより多くの人が参加できるよう、オンライン講演会 (ハイブリッド型オンラインを含む)やDVDの貸出、啓発パンフレットの配布による啓発活動を行い、働いている人の学習機会に配慮した。

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

57. 各種事業での託児の実施

本文P. 42

子育て中の市民の活動等を支援するために、各種事業で託児ができる体制づくりに努めます。

令和4年度実績

(総務課)

気づきうなずきフェスティバルにおいて託児申請(広報こうし及び市ホームページで 周知した)を受け付けたが利用者は無かった。

(健康づくり推進課)

乳幼児健診では、母子保健推進員に依頼し乳幼児の保育を実施した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策2 生涯にわたる心身の健康づくりの推進

担当課(関係各課)

事業とその内容

58. スポーツ施設・公共施設等の整備

本文P. 42

市民の健康を維持、促進するために生涯スポーツの活動基盤としての施設の整備に努めます。また、公共施設等の段差等を改善し、高齢者・障がいのある人・子育て世帯等、誰でも安心して利用し暮らせるように、公共施設のユニバーサルデザイン化を推進します。

令和4年度実績

(管財課)

市庁舎や支所などの公共施設でスロープの設置や多目的トイレの設置、トイレの様式 化などユニバーサルデザイン化を進めている。

(市民課)

各種手続きが座って行えるようにローカウンターを設置している。特に乳幼児と一緒に 来庁される方、高齢者や障がい者の方が多く利用した。

(生涯学習課)

コロナ交付金を活用しトイレ洋式化改修工事を行ったことにより、ユニバーサルデザイン化にも寄与した。

施策3 困難を抱える人への自立支援

担当課(商工振興課)

事業とその内容

59. 雇用促進と相談窓口の充実

本文P. 43

積極的な就労の場の拡大を推進し、ハローワークと連携し、就業等に関する情報を提供します。

令和4年度実績

- ・ハローワーク発行の求人情報誌や職業訓練講座のチラシを市役所に設置し、情報提供を行った。
- ・令和3年度からジョブ・カフェ菊池と連携し、合志市就職相談会を毎月第一木曜日に市役所で開催した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策3 困難を抱える人への自立支援

担当課(子育て支援課・健康づくり推進課)

事業とその内容

60. 育児相談体制の充実

本文P. 43

子育ての悩みや不安など気軽に相談できる保健師、助産師、栄養士等による育児相談 や子育て支援センター等の充実と情報提供を行います。

令和4年度実績

(子育て支援課)

地域子育て支援センターやつどいの広場などで子育ての悩みや不安など、気軽に相談できる環境づくりに努めた。また、相談を受けた内容によっては、その関係機関につながるよう対応した。

〈相談件数〉

地域子育て支援センター 224件、つどいの広場(3カ所) 152件

(健康づくり推進課)

育児相談を毎月1回、ヴィーブルで実施した(相談件数延べ213件)。

施策3 困難を抱える人への自立支援

担当課(福祉課)

事業とその内容

61. 障がいのある人々に対する相談体制の構築

本文P. 43

障がいのある人々が、気軽に暮らしや福祉に関して相談できる体制づくりに努めます。

令和4年度実績

菊池圏域(合志市、菊池市、大津町、菊陽町)の4市町共同で障害者総合支援法に位置づけられた相談支援事業を実施した。

地域生活支援拠点等整備事業として、相談体制の整備・構築に注力し、関係機関と連携した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策3 困難を抱える人への自立支援

担当課(福祉課・子育て支援課・女性・子ども支援課・高齢者支援課・健康づくり推進課)

事業とその内容

62. 保健福祉相談体制の整備

本文P. 43

市民の福祉・暮らしに関し、気軽に相談できる体制づくりに努めます。

令和4年度実績

(福祉課)

生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口(安心サポート合志)を設置し、相談者の自立に向けて支援を実施し、関係機関との連携を図った。

(子育て支援課)

市民からの相談を受け、関係機関と連携を図った。

(女性・子ども支援課)

来所、電話での相談を受け付け、面談、同行支援や訪問等を通じて継続した支援を行っている。家庭児童相談員、女性相談員、母子・父子自立支援員が相談を受け、関係機関との連携を図った。

(高齢者支援課)

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が随時相談を受け、関係機関との連携を図った。

(健康づくり推進課)

保健師、栄養士による相談を随時受け、必要に応じて関係機関との連携を図った。

施策4 さまざまな立場から考える防災体制の確立

担当課(総務課・安全安心課)

事業とその内容

63. さまざまな立場から考える防災講習の普及・啓発

本文P. 43

女性防災士の増加を推進するとともに、あらゆる視点に立った防災について講習を行うなど、普及・啓発を行います。

令和4年度実績

(総務課)

令和2年度と令和3年度に行った女性防災士(柳原志保さん)の講演の内容を掲載した情報誌「いっぽ」のアーカイブを作成して閲覧できるようにホームページを整備し、 広報こうしや情報誌で周知を行った。

(安全安心課)

市ホームページやポスターなどで啓発を行い、前年度から女性防災士は6名増加した。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策4 さまざまな立場から考える防災体制の確立

担当課(安全安心課)

事業とその内容

64. さまざまな立場から考える防災講習の普及・啓発

本文P. 43

災害時に使用する備蓄品の準備の際に、女性用の生理用品、乳児用の物品など、あらゆる立場での準備を行います。

令和4年度実績

大規模災害時、初動に対応できる数を備えている。

基本目標3 安全・安心な暮らしの実現

施策4 さまざまな立場から考える防災体制の確立

担当課(安全安心課)

事業とその内容

65. 多様な視点を取り入れた災害時の避難所運営

本文P. 44

災害時の避難所運営に際し、女性や外国人などあらゆる視点に立った運営を行います。 また、避難所運営側に女性が一人以上いるように配置します。

令和4年度実績

避難所運営の際、各避難所運営側に女性職員一人以上を配置した。